

豊田小・中学校

コミュニティースクールだより

7月号
地域の皆さんにお世話になっていきます

豊田中学校 わくわく講座



iPad を使って、自己紹介動画を作成する



200個のおやきを一緒に作りました。

豊田中学校では、「ふるさと学習」として、生徒が学年に関係なく自分の希望する講座で「わくわくタイム」というものがあります。郷土料理を楽しむ・手芸を楽しむ・色々な文化を楽し

しむ・動画編集・鉄道を楽しむ・百人一首・わくわく実験といった講座から、バドミントンで体を動かす講座まで様々です。郷土料理や、色々な文化を楽しむ・動画を編集する講座では、地域の方々を講師としてお招きしています。地域の方々と生徒が触れあいながら、楽しく学んでいます。

豊田小学校 クラブ活動



将棋の真剣勝負



フラワーアレンジメント



イカ飛行機。よく飛びました

小学校では、クラブ活動でお世話になっています。将棋やフラワーアレンジメントを教えていただいたり、一緒に体を動かして遊んでいただいたりしています。どのクラブも丁寧に教えていただくため、子どもたちは安心して活動を行っています。

また、講師の先生方は子どもたちとの活動の中で、昔話に花が咲くこともあります。みんなで楽しんでいるため、あっという間に時間が過ぎていきます。クラブ活動は、年間7回を予定しています。講師の皆さんから、たくさんのことを教えていただき、楽しみを広げていく子どもたちです。

定例会を開催しました



コミュニティースクール運営委員の皆さんによる定例会を行いました。

運営委員のみなさんからは、子どもたちの学習に関係するお勧めの見学場所や、ふるさと学習に繋がりそうなアイデアをいただきました。貴重なご意見もお聞きすることができ、有意義な時間となりました。次回は、8月に行う予定です。

読み聞かせ活動



小学校では、地域や保護者の皆さまによる読み聞かせ活動が始まりました。

子どもたちは読み聞かせが始まると、うれしそうな表情を見せていました。ゆったりとした気持ちで、本の世界に引き込まれていったようです。学年によって回数は異なりますが、ボランティアの皆さまによる活動は3月まで続きます。

子どもたちにとって、とっても幸せな時間となりそうです。

キュウリの収穫体験

運営委員の小林さんに誘っていたが、2年生がキュウリの収穫体験をさせていただきました。キュウリを見た2年生は、大喜び。両手いっぱい収穫して、とってもうれしそうでした。

学校に帰ってくると「キュウリ、つけものにしたい!」と感想をいう姿がありました。収穫の喜びを味わった2年生でした。



プラム出荷 共選所見学



「プラム出荷の最盛期だから見学に来ないか」と誘っていただき、6年生が共選所に見学に行ってきました。豊田地区でとれたプラムがおよそ2000箱あり、建物の中に入るとプラムのあまみ匂いが漂っていました。

収穫したプラムは、大阪方面に800箱出荷されることや店頭で並ぶころに丁度よく熟すように収穫することなど、たくさんのお話をいただきました。プラムの出荷の様子をはじめて見る子が多かった6年生にとって、ふるさと豊田について学ぶよい機会となりました。

お問い合わせありがとうございます

ボランティア募集について、お問い合わせをいただいております。ありがとうございます。

前回配布させていただきました「募集のチラシ」でわからないことがありましたら、右記連絡先へ気軽にお問い合わせください。

<お問い合わせいただいた内容について>

<社会体育体験活動について>

こちらは、社会体育で指導をされている方がいらっしゃった場合、体育の授業で行うことを想定しております。

<問い合わせ先>

豊田小学校 38-2004

担当 山崎秀樹（統合中核担当）

<部活動指導について>

個人の保険で対応することになります。また、部活動顧問と相談の上進めていくことになります。そのため、要望にお応えできない場合もあります。

<文責 活力ある学校づくり中核教員 山崎秀樹>